

生活協同組合連合会
コープ九州事業連合

〒811-2496 福岡県糟屋郡篠栗町中央1丁目8番3号
TEL 092-947-9500 FAX 092-947-9501

<https://www.kyushu.coop/>

(コープ九州事業連合とは)

1993年11月、九州・沖縄8県8生協の出資により発足。会員生協の商品事業と物流・システムを共同化することで、組合員がより安心して利用できる商品の提供や高い品質管理機能の構築、物流機能の効率化を実現しています。また、協同の力で組合員のくらしの不安をひとつずつ安心して変える事業を会員生協と共に進めています。

◎生協は、組合員の出資金を資金として、事業(商品事業、福祉事業)や活動を運営する組織です。コープ九州と全国300を超える生協・連合会などが加入する日本生協連(日本生活協同組合連合会の略)は、コープ商品の開発・供給(販売)をはじめ、会員生協の事業・運営のサポートなどを通して、会員生協の発展を支える役割も担っています。



コープ九州事業連合 会員生協

エフコープ生活協同組合

〒811-2495 福岡県糟屋郡篠栗町中央1丁目8番3号
TEL 092-947-9000 FAX 092-947-9191
<https://www.fcoop.or.jp/>

コープさが生活協同組合

〒849-0934 佐賀県佐賀市開成3丁目3番28号
TEL 0952-31-9111 FAX 0952-31-4291
<https://www.saga.coop/>

生活協同組合ララコープ

〒851-2121 長崎県西彼杵郡長与町岡郷1474番地
TEL 095-887-0300 FAX 095-887-0656
<https://www.lala.coop/>

生活協同組合くまもと

〒867-0066 熊本県水俣市古賀町1丁目1番1号
TEL 0966-63-2121 FAX 0966-63-8741
<https://www.kumamoto.coop/>

生活協同組合コープおおいた

〒870-0278 大分県大分市青崎1丁目9番35号
TEL 097-524-0111 FAX 097-524-0128
<https://www.oita.coop/>

生活協同組合コープみやざき

〒880-8530 宮崎県宮崎市瀬頭2丁目10番26号
TEL 0985-32-1234 FAX 0985-32-3355
<https://www.miyazaki.coop/>

生活協同組合コープかごしま

〒890-0037 鹿児島県鹿児島市広木1丁目1番1号
TEL 099-286-1111 FAX 099-286-0500
<https://www.kagoshima.coop/>

生活協同組合コープおきなわ

〒901-2588 沖縄県浦添市西原1丁目2番1号
TEL 098-879-7711 FAX 098-879-7718
<https://www.okinawa.coop/>

会員生協および取引先のみならず

コープ九州は、法令や社会的な倫理規範を順守する組織です。もし、組織の法令等違反の行為を知った場合は「コンプライアンス相談・通報窓口」へご相談ください。

■コンプライアンス相談・通報窓口

三浦・奥田・杉原法律事務所
●E-mail: compliance-cq@basil.ocn.ne.jp ●FAX: 092-741-8488
●郵送: 〒810-0041
福岡市中央区大名二丁目4番30号西鉄赤坂ビル3階
三浦・奥田・杉原法律事務所

■詳しくはコープ九州ホームページ内

[コンプライアンス相談・通報窓口](#) [検索](#)



コープ九州事業連合 組織ガイド

Kyushu Consumer's CO-OP Union Organization Guide





コープ九州事業連合は、組合員が安心して利用できる商品を生供給し続けます。

無店舗事業(個別配達・班配達)

組合員が注文書やインターネットで注文した商品を、週に1回、決まった曜日・時間帯にお届けする仕組みです。1人ひとりの組合員の玄関先まで個別にお届けする「個別配達」と、隣近所や職場などのグループ(班)でまとめてお届けする「班配達」があります。コープ九州では、会員生協の組合員が利用するカタログの商品企画や制作などを協同して行うことにより、会員生協トータルのメリット拡大、コスト低減をめざしています。

食品(毎週およそ1,000品目掲載)

会員7生協の商品企画・カタログ制作を行っています。



ベビー・キッズ用品(マンスリー版、およそ200品目掲載)

健康づくり応援商品(隔週およそ250品目掲載)
ギフト(およそ500品目掲載)

会員7生協の組合員のニーズに合わせた、ベビー・キッズ用品カタログ「すくすくスマイル」、健康づくり応援商品カタログ「いきいきくらす」に加え、会員6生協のギフト(夏ギフト・冬ギフト)の商品企画・カタログ制作を行っています。



日用雑貨・衣料品など(毎週およそ1,500品目掲載)

全会員生協の商品企画、仕入れ、カタログ「ばれっと」制作を行っています。



インターネットサービス「eフレンズ九州」

「eフレンズ九州」はインターネットで共同購入のお買い物ができるサービスです。お得な「ワケあり」数量限定企画やWeb限定企画、クチコミ投稿、お気に入り商品やアレルゲン表示の登録など、Webならではの機能を備えています。登録組合員数は52万人を超えました(2026年3月末時点)。



COOP WEB

商品やサービス、商品活動など生協固有の価値を広く発信するメディアです。COOP WEBを通して、生協ブランドイメージの再構築を図り、参加と協同が見え、感じられる事業を行うことを目的にコンテンツ制作および推進活動を行っています。



<https://coop-web-project.jp/>

店舗事業

会員生協の総店舗数は87店舗(2026年3月末現在)。スーパーマーケット方式で生鮮食品、コープ商品、会員生協オリジナル商品、コープ九州オリジナル商品などのほか、くらしにおける必需品を取り扱っています。

現在7生協(エフコープ、コープさが生協、ララコープ、生協くまもと、コープおおいた、生協コープかごしま、コープおきなわ)での企画や売場づくり、仕入れなど可能な範囲で連携してさまざまなコストメリットを創出しています。



惣菜加工センターを設立し、組合員ニーズに応えた商品開発や店舗での作業軽減に貢献しています。

物流・システム支援事業

組合員のくらしやニーズが多様化する中、「組合員のくらしにフィットした品ぞろえ」と「品質強化」をめざして、会員生協・日本生協連グループと協同して物流・システムの構築と効率的な運用を行っています。

ドライ・冷凍・冷蔵・中温度帯による商品の品温管理を行っており、収穫の翌日にお届けする新鮮な野菜・果物をはじめ、多くの商品を最適な温度帯と物流で会員生協・組合員へお届けしています。



リサイクル事業

2017年に稼働したコープ九州鳥栖エコセンターでは、会員4生協(エフコープ、コープさが生協、生協くまもと、コープおおいた)にて回収したリサイクル資源物類(カタログ・チラシ・注文書・飲料パック・集品袋(PE)・卵パック(PET))を一括加工しています。コープ九州鳥栖エコセンターから大分製紙(株)豊前工場に納品している紙資源物は、古紙100%の「eco コアノン(トイレトーパー)」に再生されています。



コープ九州鳥栖エコセンター

コープのアプリ「コーププラス」

会員6生協(エフコープ、コープさが生協、ララコープ、コープおおいた、生協くまもと、コープおきなわ)で利用できるスマートフォンアプリです。無店舗事業でお届けする商品の注文や、店舗で利用できる、組合員証が一体となったバーコード決済などの便利な機能を備えています。

さらに、組合員活動やセールなどイベント情報の提供やコープスマイル(アプリにたまるポイント)など楽しい機能もあり、生協をもっと便利に楽しく利用できるアプリです。



商品の調達・共同仕入れ・共同開発事業

商品の調達や共同仕入れ、日本生協連との商品共同開発や原料(大豆)の共同仕入れなどを行っています。

商品開発については、九州・沖縄の組合員が在宅モニター「うちモニ」として活動しており、組合員の声を生かした商品づくりにも力を入れています。

ラブコープ*商品工場・産地交流会や組合員商品活動交流会では、生産者・メーカー、組合員との直接交流を通して、相互理解を深めています。

*ラブコープ…全国の生協と日本生協連が連携して進めるコープ商品のファンを増やす取り組み。

エリア共同開発商品の一例

- 『eco ビザまん』
- 『eco うまくちしょうゆ 減塩』
- 『eco コープ牛乳(キャップ式)』



『eco』国産大豆の佃煮豆乳の(株)ふくれん 甘木工場を訪問しました。



コープ電力

コープ九州の子会社であるコープ電力は、再生可能エネルギーの普及・拡大に取り組んでいます。行政や企業・団体と連携し、持続可能な地域循環型社会の実現をめざした取り組みを推進しています。また、2025年4月から王子ホールディングス(株)が運営する「王子の森(九州)」への植林寄付を開始しました。「コープでんき」の利用で、木質バイオマス発電を中心とした再生可能エネルギーの活用に加え、植林によるCO2吸収量の増加にも貢献できます。コープ電力は、組合員の皆さまとともに、未来の子供たちが安心して暮らせる持続可能な社会の実現に向けて、これからも歩みを進めていきます。



王子の森<九州>宮崎県大谷

SDGs(持続可能な開発目標)のとりくみ

2015年に国連サミットで採択された2030年までの開発目標です。持続可能な世界を実現するための17の目標を定め、「地球上の誰一人として取り残さない」ことを掲げています。コープ九州はSDGsの目標達成に向けたとりくみを進めていきます。

